

考えていますか？ 子どもの生活リズム

益城町幼・保、小、中連携協議会では、平成 21 年度から町全体としての取り組みとして「あいさつ運動」を、また、中学校区ごとの取り組みとして「ノーテレビ・ノーゲームデー」を掲げて取り組んでいます。

「あいさつ運動」については、「ここ 1～2 年格段に向上しているように思います」というご意見をいただくようになりました。しかし、「学校では元気よくあいさつをしてくれますが、地域では半減するようです」といった意見もまだ聞かれます。

家庭での生活時間を振り返る 「ノーテレビ・ノーゲームデー」

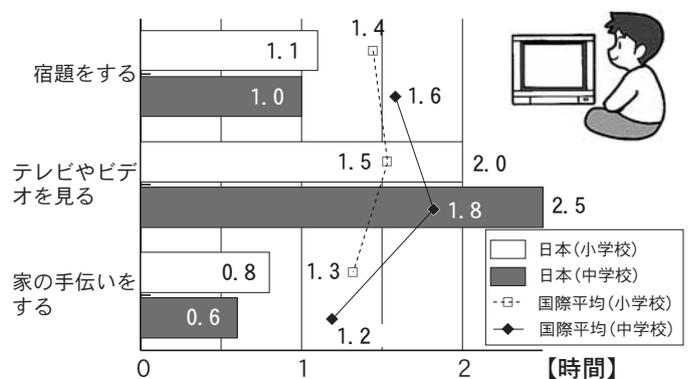
「ノーテレビ・ノーゲームデー」は、テレビやゲームなどの適切な時間を考え、子どもたちの生活時間を振り返り、家庭における生活リズムの改善を図っていくことを目的として取り組んでいるものです。

近年、子どもたちの外遊びが少なくなり、家に閉じこもってテレビを見たりゲームに熱中することが多いといった声をよく耳にします。



家庭での時間の過ごし方

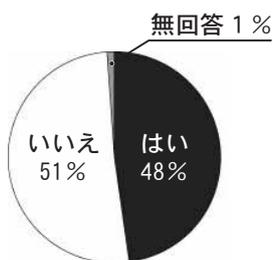
(世界の子どもと日本の子どもの比較)



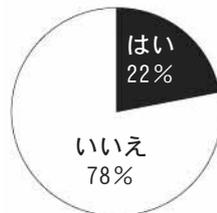
H19 国際数学・理科教動向調査

家庭での生活習慣

Q1 あなたの家庭では、
子どもの就寝時間を決めて
いますか？



Q2 あなたの家庭では、
子どもがテレビを見る時間
(平日)を決めていますか？



H18 県社会教育課調査

▲上のグラフは、日本の子どもたちの家庭での過ごし方を国際比較したグラフです。日本の子どもたちは、世界の子どもたちに比べテレビやビデオを見る時間が長くなっていることがわかります。

◀県の調査結果(左グラフ)によると、子どもたちがテレビを見る時間を決めていない家庭は約 2 割です。家庭での過ごし方は、子どもたちの心身の健康にも影響を及ぼすといわれています。

もう一度、家庭での過ごし方を家族で話し合ってみましょう

益城町幼・保、小、中連携協議会

問い合わせ先 町教育委員会 学校教育課 ☎ 286-3111 内線 311・312